

令和 4 年 度

決算に係る主要な施策の成果報告書

(抜粋)

※次ページ以降、教育委員会事務局所属分
のみ教育行政点検評価の対象

福島県南相馬市

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
09 01 05 G1 20 地域防災推進事業 (繰越明許費) 重点4 一円融合のコミュニティづくり 復興企画部危機管理課	10,537 1,881 (前年度) 9,926	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	10,537
10 01 02 20 03 会計年度任用職員給与費 学力向上教員 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	12,263 (前年度) 12,228	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 12,263	0
10 01 02 20 04 会計年度任用職員給与費 学校司書 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	40,569 (前年度) 37,714	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	40,569

事業内容			決算書 ページ
地域防災体制の充実を図るため、避難行動要支援者名簿の作成や市内生涯学習センターへの土のうの事前配備等を行った。 事業内容 避難行動要支援者名簿の作成（令和４年度版 ４，７５１件） 令和４年度避難行動要支援者名簿情報等を地図情報システムへ取り込み 土のう配備（市内生涯学習センター９施設に計３，７５０袋を配備し随時配布） 洪水・土砂災害ハザードマップの作成（令和５年度へ繰越） 令和３年度からの繰越分 災害図上訓練の実施（行政区長を対象に洪水ハザードマップを活用し実施） 小高区 ５月１８日 参加者２７人 鹿島区 ５月１７日 参加者２８人 原町区 ５月２６日 参加者３１人、５月２７日 参加者２７人			337
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①避難行動要支援者名簿の作成及び地図情報システム（GIS）への取り込み		①実施	①実施
②土のう配備		②実施	②実施
③洪水・土砂災害ハザードマップの作成		③実施	③次年度へ繰越
指導環境を充実させることにより、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、学力の向上を図るため、市で独自に採用した学力向上教員を小学校２校、中学校１校に配置した。 事業内容 学力向上教員の配置 小学校 ２人（原三小、鹿島小）（算数を担当） 中学校 １人（石神中）（数学を担当）			339
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
学力向上教員の配置人数		小学校 ３人 中学校 １人	小学校 ２人 中学校 １人
小中学校の学校図書室において、司書教諭等と連携して自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するために学校司書を配置した。 事業内容 学校司書の配置 １３人（兼務：太田小、石一小、八沢小、上真野小、原一中、原二中、原三中、石神中、鹿島中、小高中） （専任：原一小、原二小、原三小、高平小、大甕小、石二小、鹿島小、小高小）			339
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
学校司書の配置人数		１３人	１３人

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 01 02 20 05 会計年度任用職員給与費 外国語指導助手 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	4,877 (前年度) 4,856	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4,877
10 01 02 20 06 会計年度任用職員給与費 介助員 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	26,917 (前年度) 25,726	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	26,917
10 01 02 20 07 会計年度任用職員給与費 学習支援員 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	85,580 (前年度) 77,552	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	85,580
10 01 02 20 08 会計年度任用職員給与費 部活動指導員 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	1,918 (前年度) 978	国庫支出金 0 県 支出金 1,222 地 方 債 0 そ の 他 0	696

事業内容			決算書 ページ
児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、小学校へ外国語指導助手（ＡＬＴ）を配置した。 事業内容 外国語指導助手（ＡＬＴ）配置１人 配置校：鹿島小（受持ち校：鹿島小・八沢小）			339
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
外国語指導助手の配置人数	１人	１人	
心身に障害のある児童生徒が小中学校に就学する場合の当該児童生徒の適正な学習環境の確保を図るため、介助員を配置した。 事業内容 介助員の配置 １０人 配属先：原二小１人 原三小２人 高平小１人 大甕小１人 石一小１人 石二小２人 原一中１人 原二中１人			339
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
介助員の配置人数	１０人	１０人	
きめ細やかな指導の充実を図るため、小中学校に学習支援員を配置した。 事業内容 学習支援員の配置 ２８人 配属先：原一小４人 原二小２人 原三小３人 高平小１人 大甕小１人 太田小１人 石二小３人 鹿島小３人 八沢小１人 上真野小１人 原一中２人 原二中２人 石神中２人 鹿島中１人 小高中１人			339
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
学習支援員の配置人数	２９人	２８人	
中学校におけるスポーツ、文化等に関する専門的知識や指導技術を有する人材を配置し、競技力の向上及び教職員の業務負担軽減を図るため、部活動指導員を配置した。 事業内容 部活動指導員の配置 鹿島中 ２人（剣道、バレーボール）			339
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
部活動指導員の配置人数	３人	２人	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 01 02 F2 20 公立学校適正化推進事業	344 (前年度) 180	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 344	0
復興1 旧避難指示区域の再生 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 50 20 小中学校教育研究事業補助金	2,980 (前年度) 2,980	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,980
教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 51 20 学習ドリルアプリ活用事業補助金	12,283 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	12,283
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			

事業内容			決算書 ページ
教育機会の均衡と教育水準の維持向上を図るため、適正化対象校のPTAや保護者との協議を行うとともに、市内小規模校が特色と魅力ある学校となるよう高等教育機関である新潟大学との連携授業を実施した。 事業内容 PTA役員との懇談会 6回（太田小、鹿島小、八沢小、上真野小） 保護者懇談会 5回（八沢小2回、上真野小2回、鹿島小1回） 地区懇談会 2回（八沢地区2回） 学校適正化検討協議会 2回（鹿島地区・八沢地区2回） 高等教育機関連携事業 小学校3校（対面授業3回） 中学校2校（対面授業2回）			339
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①地区懇談会（太田大甕地区・鹿島区）	①6回	①2回	
②学校適正検討協議会（太田大甕地区・鹿島区）	②6回	②2回	
③統合準備協議会（太田大甕地区・鹿島区）	③12回	③0回	
④高等教育機関連携事業	④7回	④5回	
教員の資質の向上及び学校教育の推進を図るため、学校経営、教科指導の研修及び小中学校音楽祭等の事業を行う南相馬市教育研究会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市教育研究会 補助率 定額 補助額 2,980千円			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助金交付件数	1件	1件	
GIGAスクール構想により整備したタブレット型端末を活用した授業や家庭学習等の充実により、児童生徒の学習意欲及び学力向上を図るため、児童生徒が学習ドリルアプリを使用する費用について、小学校長会及び中学校長会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 小学校長会、中学校長会 補助対象 タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料 補助金 12,283千円			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助実施学校数	18校	18校	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 01 03 52 20 地域の特性等を生かした創意工夫による教育 活動推進事業補助金 教育委員会事務局学校教育課	4,187 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4,187
10 01 03 F1 20 基礎学力向上対策事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	5,619 (前年度) 4,873	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	5,619
10 01 03 F2 20 学校不適応対策事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	564 (前年度) 504	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	564

事業内容			決算書 ページ
市内児童生徒に地域や学校への愛着や誇りを持たせるとともに、自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育み、もって本市の将来を担う人材を育成するため、地域の特性、学校の伝統や校風、震災の経験等を活かした創意工夫による教育活動を実施する各学校に対し、小学校長会及び中学校長会を通して補助金を交付した。 事業内容 事業主体 小学校長会、中学校長会 補助対象 地域の特性、学校の伝統や校風、震災の経験等を生かした創意工夫による教育活動に係る経費 補助率 10/10 1校あたりの上限額 児童生徒数200人未満の学校 200千円 児童生徒数200人以上の学校 400千円			341
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助実施学校数		18校	17校
児童生徒の基礎学力を向上させるため、学力の実態及び変容状況を的確に把握するとともに、指導法の改善を図った。 また、教職員の資質を向上させるため、教育先進地（秋田県由利本荘市）より提供いただいた授業動画を活用した研修を実施した。 事業内容 知能検査の実施（小学2・4・6年生、中学1・3年生） 標準学力テストの実施と結果分析（全児童生徒） AAI（学習適応性検査）の実施（小学3・5年生、中学2年生） 教職員の先進地視察研修 由利本荘市視察研修			341
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①知能検査の実施 ②標準学力テストの実施と結果分析 ③AAI検査の実施 ④教職員の先進地視察研修 ⑤由利本荘市視察研修		①1回 ②1回 ③1回 ④43人 ⑤9人	①1回 ②1回 ③1回 ④14人 ⑤2回（動画研修で実施）
不登校状態にある児童生徒に生活及び学習指導等を行い、生活リズムの改善と自立心・社会性を養い、学校生活に復帰できるように支援・指導した。 事業内容 適応指導教室（やすらぎ広場、紅梅教室、さくら教室）の運営 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導			341
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①適応指導教室の運営 ②臨床心理士による面接指導		①運営 ②10回	①運営 ②10回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 01 03 F3 20 就学指導アドバイザー配置事業	1,215 (前年度) 1,161	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,215
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 F4 20 学校教育支援センター事業	2,067 (前年度) 1,825	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,067
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 F8 20 開かれた学校づくり事業	435 (前年度) 440	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	435
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 G2 20 外国語教育推進事業	6,677 (前年度) 57,005	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	6,677
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			

事業内容			決算書 ページ
特別な支援を要する児童生徒及びその疑いのある児童生徒の就学又は指導について、特別支援教育に関して専門的な知識と経験を有する者を委嘱し、助言等を行った。 事業内容 配置場所 学校教育支援センター			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
就学指導アドバイザー配置人数	2人	2人	
学校教育の充実を図るため、教育に関する相談、学校適応指導、教育関係職員の支援事業を行った。			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①各種研修会の実施 ②適応指導教室の支援、相談活動 ③調査・研究（広報の発行）	①20回 ②10回 ③3回	①21回 ②10回 ③3回	
保護者や地域住民の意向を反映するとともに、ふくしま教育週間を活用するなどして開かれた学校づくりを進めるため、各小中学校に学校評議員を配置した。			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
学校評議員会の開催回数	各校年3回程度	各校平均2.8回	
市内児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、習熟度に応じた継続的な英語教育を行った。 事業内容 国内研修 ブリティッシュヒルズ研修（対象：中学1年生全員） 外国語検定料支援 実用英語技能検定受験料支援（対象：中学生全員（1回／年））			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①外国語教育施設（BH）研修 ②外国語検定料支援 ③教員研修	①中学1年生 ②全中学生の受験希望者（1回/年） ③小学校教員4人	①338人参加 ②643人支援 ③未実施	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 01 03 G2 21 外国語教育推進事業（債務負担） 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	51,975 (前年度) ー	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 8,857	43,118
10 01 03 G3 20 学習塾等と連携した学力強化推進事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	10,878 (前年度) 9,512	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 10,878	0
10 01 03 G4 20 I C T教育推進事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	41,620 (前年度) 23,165	国庫支出金 25,143 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 6,000	10,477

事業内容			決算書 ページ
市内児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、小中学校へALTを配置した。			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
外国語指導助手（ALT）配置	9人	9人	
学習塾と連携し夏季休業前後や冬季・春季における学習講座等を行い、生徒の学習意欲や学力の向上を図った。 事業内容 実施教科 国語・数学・英語 実施期間 中学3年生夏季学習講座 令和4年7月～9月 中学2年生冬・春季学習講座 令和4年11月～12月 令和5年2月～3月 中学生市中間テスト 1学期、2学期			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①中学3年生夏季集中講座（オンデマンド） ②中学2年生冬・春季集中講座（対面） ③中学生市中間テスト	①1回 ②2回 ③2回	①1回 ②2回 ③2回	
分かりやすい授業が展開できるICT教育環境を整備し、児童生徒の学習意欲や学力向上を図るため、市内小中学校にICT支援員を配置するとともに、各学校に設置したICT機器の維持管理を行った。 また、ICT機器を使用した教育活動を円滑に進めるため、電子黒板用パソコンの更新やタブレット用ヘッドセットの購入、授業支援アプリ、Webフィルタリングアプリを導入した。 事業内容 ICT利活用支援業務委託（支援員派遣） 支援員5人常駐（ICT教育推進事業（GIGAスクール）分と合わせて各校週2～3回派遣） 電子黒板用PC更新 220台 タブレット用ヘッドセット購入 500個 タブレット用アプリケーションソフトライセンス購入 （授業支援アプリ、Webフィルタリングアプリ） 授業目的公衆送信補償金支払 ICT機器維持管理			341
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
ICT支援員配置人数	5人常駐 各校週2～3回派遣	5人常駐 各校週2～3回派遣	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 01 03 G4 21 ICT教育推進事業（GIGAスクール） 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	22,083 (前年度) 45,080	国庫支出金 20,370 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,713
10 01 03 G7 20 学校司書活用事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	2,373 (前年度) 2,237	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,373
10 01 03 H1 20 プログラミング教育推進事業 復興2ロボットテストフィールドを核とした 新産業創出と人材誘導 教育委員会事務局学校教育課	63 (前年度) 470	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 63	0

事業内容			決算書 ページ															
GIGAスクール構想により整備したICT機器を活用した授業の質向上に向け、専門的な知識を持つICT支援員を増員して配置し、教員への支援体制を構築するとともに、ICTを活用したオンラインによる家庭学習に必要な環境を整備するための支援金を交付した。 ICT利活用支援業務委託（支援員派遣） 支援員4人常駐（ICT教育推進事業分と合わせて各校週2～3回派遣） 通信環境整備支援金給付 対象世帯 市内小中学校に在籍する児童生徒がおり、かつ家庭の通信環境（Wi-Fi）を新規で整備する世帯 支援実績 新規契約：180千円（一世帯当たり10千円×18世帯） ルーターのみ購入：90千円（一世帯当たり5千円×18世帯）			341															
活動指標等（アウトプット）	計画	実績																
①ICT支援員配置人数 ②通信環境整備支援	①4人常駐 各校週2～3回派遣 ②137世帯	①4人常駐 各校週2～3回派遣 ②36世帯																
小中学校の学校図書館において、司書教諭等と連携した自由な読書活動の推進と主体的な学習活動を支援するため、学校司書活用環境を整備した。 事業内容 学校図書館支援システムの借上げ 学校司書研修会の開催			341															
活動指標等（アウトプット）	計画	実績																
学校図書館支援システムの使用	小学校12校 中学校6校	小学校12校 中学校6校																
児童生徒の論理的思考力の向上を図るため、ソフトバンクグループと連携し、Pepper（人型ロボット）を全小中学校に配置し、児童生徒のプログラミング学習を実施した。 事業内容 プログラミング授業の実施 全国大会出場校選考会（市大会） 選考会結果 <table><tr><td>項目</td><td>小学校部門</td><td>中学校部門</td></tr><tr><td>最優秀賞</td><td>太田小学校</td><td>原町第二中学校</td></tr><tr><td>優秀プログラミング賞</td><td>原町第二小学校</td><td>小高中学校</td></tr><tr><td>優秀企画賞</td><td>石神第二小学校</td><td>鹿島中学校</td></tr><tr><td>優秀プレゼン賞</td><td>鹿島小学校</td><td>原町第三中学校</td></tr></table> ※全国大会出場（エントリー）校：太田小学校 ※原町第二中学校は辞退			項目	小学校部門	中学校部門	最優秀賞	太田小学校	原町第二中学校	優秀プログラミング賞	原町第二小学校	小高中学校	優秀企画賞	石神第二小学校	鹿島中学校	優秀プレゼン賞	鹿島小学校	原町第三中学校	341
項目	小学校部門	中学校部門																
最優秀賞	太田小学校	原町第二中学校																
優秀プログラミング賞	原町第二小学校	小高中学校																
優秀企画賞	石神第二小学校	鹿島中学校																
優秀プレゼン賞	鹿島小学校	原町第三中学校																
活動指標等（アウトプット）	計画	実績																
全国大会出場校選考会の開催回数	1回	1回																

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 01 03 H2 20 いじめ問題対策事業	3,294 (前年度) 3,239	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	3,294
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 H4 20 小高区魅力ある教育推進事業	2,359 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,359
教育委員会事務局学校教育課			
10 01 03 H4 21 小高区魅力ある教育推進事業（債務負担）	5,775 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	5,775
教育委員会事務局学校教育課			

事業内容			決算書 ページ
次世代を担う子どもたちが健やかに成長することができる環境を構築するため、保護者や関係機関等と連携し、いじめの未然防止と早期解決に向けた取組みを行った。 事業内容 市いじめ問題対策連絡協議会の開催 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 hyper-QU検査の実施（年2回）対象学年：全学年			343
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①市いじめ問題対策連絡協議会の開催 ②学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 ③hyper-QU検査の実施	①2回 ②3回程度 ③2回	①2回 ②3回 ③2回	
小高区文教ゾーンを生かした魅力ある教育活動を展開し、子どもたちが未来社会を切り開くための資質・能力を育成することにより、小高区復興の加速化を図るとともに、今後の原町区・鹿島区の小中学校の適正化に向けたモデルとするため、グローバル化に対応した外国語教育及び技術革新を見据えたプログラミング教育を実施した。 事業内容 外国語教育 フォニックス学習（対象：小高小児童・おだか認定こども園園児） 東京グローバルゲートウェイ研修（対象：小高小3年生） プログラミング教育 ロボットプログラミング授業の実施（実施学年：小高小5～6年生） 小中合同会議環境整備			343
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①フォニックス学習の実施 ②TGG研修（小高小3年生全員） ③ロボットプログラミング授業の実施（5回）	①フォニックス学習の実施（小高小・おだか認定こども園） ②TGG研修（小高小3年生全員） ③ロボットプログラミング授業実施（5回）	①フォニックス学習の実施（小高小・おだか認定こども園） ②小高小3年生12人参加 ③ロボットプログラミング授業実施（6年生5回、5年生5回）	
小高区文教ゾーンを生かした魅力ある教育活動を展開し、子どもたちが未来社会を切り開くための資質・能力を育成することにより、小高区復興の加速化を図るとともに、今後の原町区・鹿島区の小中学校の適正化に向けたモデルとするため、グローバル化に対応した外国語教育の推進として、外国語指導助手（ALT）を増員して配置した。 事業内容 外国語教育 外国語指導助手（ALT）配置（1人常駐）			343
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
外国語指導助手（ALT）配置	1人	1人	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
10 01 05 35 20 みらい育成修学資金事業 重点2 多様な人材が活躍するまち 教育委員会事務局教育総務課	77,842 (前年度) 77,171	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 12,560	65,282

事業内容			決算書 ページ
本市の未来を担う者の育成を図るため、修学に必要な資金の給付及び貸付を行った。 事業内容 修学資金給付 修学の機会確保と学ぶ意欲の向上のため、経済的理由により修学が困難な学生に対し、修学資金の給付を行った。 給付額 大学に在学する者 月額40千円 給付実績 令和4年度給付者数 9人（うち令和4年度給付決定者 3人） 看護師等修学資金貸付 不足する看護師・准看護師等の人材確保を図るため、保健師、助産師、看護師及び准看護師等を養成する施設に在学する学生で、将来市内の医療機関又は福祉事業所で看護師等の業務に従事することを予定する者に、修学に必要な資金を貸与した。 貸与区分及び額 授業料相当の資金 保健師、助産師、看護師等を養成する施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師を養成する施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当の資金 月額55千円以内 入学資金 400千円以内 貸与実績 令和4年度貸与者数 63人（うち令和4年度貸与決定者 26人） 保育士等修学資金貸付 不足する保育士・幼稚園教諭の人材確保を図るため、保育士、幼稚園教諭を養成する施設に在学する学生で、将来市内の私立保育園、幼稚園等で保育士等の業務に従事することを予定する者に、修学に必要な資金を貸与した。 貸与区分及び額 授業料相当の資金 月額50千円以内 入学資金 400千円以内 就職準備資金 400千円以内 貸与実績 令和4年度貸与者数 13人（うち令和4年度貸与決定者 7人） 介護福祉士等修学資金貸付 不足する社会福祉士・介護福祉士の人材確保を図るため、社会福祉士・介護福祉士を養成する施設に在学する学生で、将来市内の福祉事業所で介護福祉士等の業務に従事することを予定する者に、修学に必要な資金を貸与した。 貸与区分及び額 授業料相当の資金 月額50千円以内 生活費相当の資金 月額55千円以内 貸与実績 令和4年度貸与者数 1人（うち令和4年度貸与決定者 1人）			343
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
給付・貸付人数			
①修学資金給付	①11人	①9人	
②看護師等修学資金貸付	②73人	②63人	
③保育士等修学資金貸付	③16人	③13人	
④介護福祉士等修学資金貸付	④5人	④1人	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 02 01 21 21 小学校管理運営事業（新型コロナウイルス感染症対策） （繰越明許費） 教育委員会事務局教育総務課	12,677 12,162 (前年度) 10,680	国庫支出金 12,625 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	52
10 02 02 50 20 小学校音楽・スポーツ大会等補助金 重点1 子育て世代に選ばれるまち 重点3 健康づくりが盛んなまち 教育委員会事務局学校教育課	4,098 (前年度) 1,915	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4,098
10 02 02 51 20 遠距離通学費補助金 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	1,247 (前年度) 1,380	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,247

事業内容			決算書 ページ
新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、教育活動を着実に継続し児童の学習を保障するための経費を支出した。 事業内容 新型コロナウイルス感染症にかかる学校と保護者の連絡用携帯電話の配置 1台×12校×12か月 感染症対策等支援事業負担金 児童・教職員等の感染症対策に必要となる物品の購入及び感染状況等に応じ、学習を継続的、効果的に実施するための教材等購入経費を各小学校に交付。 1校あたりの交付額 児童数300人以下 901千円 児童数301人以上 1,351千円			343
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
対象校数		12校	12校
情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加にかかる費用について、小学校長会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 小学校長会 補助率 定額 補助額 4,098千円 内 容 音楽コンクール・スポーツ大会における県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助			345
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助		県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助	30件
保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学児童の保護者に対し、補助金を交付した。 事業内容 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童			345
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		85件	73件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 02 02 F9 20 小学校部活動支援事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	2,178 (前年度) 1,977	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,178
10 02 02 R5 20 スクールバス運行事業 教育委員会事務局学校教育課	8,962 (前年度) 12,463	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	8,962
10 03 01 21 21 中学校管理運営事業（新型コロナウイルス感 染症対策） （繰越明許費） 教育委員会事務局教育総務課	6,112 5,856 (前年度) 6,205	国庫支出金 6,086 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	26

事業内容			決算書 ページ
児童の芸術的感性の育成と演奏技術の向上を図るため、小学校の音楽部活動を側面から支援する事業を実施した。 事業内容 外部講師の招へい、技術指導会の開催			345
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
外部講師による指導回数	100回程度	81回	
遠距離からの通学となる児童の通学手段を確保するため、スクールバスの運行を行った。 事業内容 八沢小学校スクールバス運行業務委託 運行台数 1台 対象者 鹿島区の旧南柚木分校地域等の児童			345
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①スクールバス年間運行日数 ②利用人数	①207日 ②27人	①207日 ②19人	
新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、教育活動を着実に継続し生徒の学習を保障するための経費を支出した。 事業内容 新型コロナウイルス感染症にかかる学校と保護者の連絡用携帯電話の配置 1台×6校×12か月 感染症対策等支援事業負担金 生徒・教職員等の感染症対策に必要となる物品の購入及び感染状況等に応じ、学習を継続的、効果的に実施するための教材等購入経費を各中学校に交付。 1校あたりの交付額 生徒数300人以下 901千円 生徒数301人以上 1,351千円			345
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
対象校数	6校	6校	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 03 02 50 20 中学校音楽・スポーツ大会等補助金	12,104 (前年度) 6,614	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	12,104
重点1 子育て世代に選ばれるまち 重点3 健康づくりが盛んなまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 03 02 54 20 中学校部活動外部講師活用事業補助金	4,367 (前年度) 3,971	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4,367
重点1 子育て世代に選ばれるまち 重点3 健康づくりが盛んなまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 03 02 F1 20 修学旅行キャンセル料等支援事業	48 (前年度) 936	国庫支出金 44 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4
教育委員会事務局学校教育課			

事業内容			決算書 ページ
情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加にかかる費用について、中学校長会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 中学校長会 補助率 定額 補助額 12,104千円 内 容 音楽コンクール・スポーツ大会における県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助			347
活動指標等（アウトプット）		計画	
音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助		県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助	
		実績	180件
生徒の演奏技術及び競技力等の向上を図るため、外部講師招へいにかかる費用について中学校長会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 中学校長会 補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用にあつた事業費への補助			347
活動指標等（アウトプット）		計画	
補助金交付学校数		6校	
		実績	4校
新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止や行程変更等に伴い発生するキャンセル料等の追加的費用について、保護者の負担軽減を図るため、市が負担した。 事業内容 新型コロナウイルス感染症対応により生じる以下の経費 一部または全部中止したことに伴うキャンセル料 延期や行程変更に伴う追加的経費 感染症等の疑いにより出席停止となつた生徒のキャンセル料			347
活動指標等（アウトプット）		計画	
支援学校数		6校	
		実績	1校

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
10 03 02 F9 20 中学校部活動支援事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 重点3 健康づくりが盛んなまち 教育委員会事務局学校教育課	3,227 (前年度) 3,518	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	3,227
10 03 02 G1 20 中学生海外研修事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課	1,296 (前年度) 813	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 1,296	0
10 03 03 F1 20 石神中学校バリアフリー化事業 教育委員会事務局教育総務課	63,133 (前年度) 4,573	国庫支出金 19,496 県 支出金 0 地 方 債 43,400 そ の 他 237	0
10 04 01 54 20 私立幼稚園給食費保護者助成金 重点1 子育て世代に選ばれるまち こども未来部こども育成課	6,787 (前年度) 7,274	国庫支出金 5,536 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,251

事業内容			決算書 ページ
生徒の技能の向上を図るため、中学校の運動部活動を側面から支援する事業を実施した。 事業内容 部活動地区大会送迎用バスの借上 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上			347
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
部活動地区大会送迎用バスの借上	6校	6校	
広い視野をもった生徒の育成や学びの意欲のきっかけづくりを図るとともに、学習意欲の向上や思考力・判断力・表現力の向上につなげ、未来を担う人材を育成するため、外国文化や英語が学べる研修を実施した。 事業内容 ブリティッシュ・ヒルズでの宿泊研修の実施（海外研修の代替事業） 対象学年 中学2年生、中学3年生 日数 1泊2日			347
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
海外研修代替事業参加生徒	中学2年生 40人 中学3年生 40人	中学2年生 11人 中学3年生 10人	
令和5年度に石神中学校へ車椅子を使用する生徒が入学する見込みであったことから、エレベーター設置等のバリアフリー化改修を行った。 事業内容 エレベーター設置工事一式 校内段差解消工事一式			349
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
工事実施	実施	実施	
教育環境の充実を図るため、私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費に対し、助成金を交付した。 事業内容 対象施設 青葉幼稚園、原町みなみ幼稚園、さゆり幼稚園 補助上限額 満3歳児～5歳児 一人4,500円（月額） 補助額及び対象児数 青葉幼稚園 3,865千円（126人） 原町みなみ幼稚園 990千円（57人） さゆり幼稚園 1,932千円（61人）			349
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
助成金交付回数	1回	1回	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 04 01 56 20 私立幼稚園物価高騰対策支援事業補助金 こども未来部こども育成課	1,500 (前年度) —	国庫支出金 1,224 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	276
10 04 01 F4 20 一時預かり事業（幼稚園型） 重点1 子育て世代に選ばれるまち こども未来部こども育成課	9,965 (前年度) 13,429	国庫支出金 2,400 県 支出金 2,400 地 方 債 0 そ の 他 0	5,165
10 04 01 F5 20 元気あふれる幼児育成推進事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち こども未来部こども育成課	129 (前年度) 53	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	129

事業内容			決算書 ページ
原油価格・物価高騰の影響を受けている市内私立幼稚園を支援するため、光熱費等の値上がり分を補助した。 事業内容 私立幼稚園関係 補助上限額 1施設 500千円 対象施設及び補助額 青葉幼稚園 500千円 原町みなみ幼稚園 500千円 さゆり幼稚園 500千円			349
活動指標等（アウトプット）		計画	
補助金交付回数		1回	
子ども・子育て支援新制度において実施する一時預かり事業（幼稚園型）を同制度に移行した私立幼稚園等に委託し、在園児等の預かり保育を実施した。 事業内容 委託先 青葉幼稚園、さゆり幼稚園、原町みなみ幼稚園、原町聖愛こども園 委託料及び延べ利用者数 原町みなみ幼稚園 4,892千円（8,449人） さゆり幼稚園 5,073千円（6,684人）			351
活動指標等（アウトプット）		計画	
実施施設数		4施設	
子どもの可能性や特性を引き出すような情操教育と体力増進を中心とした幼児教育を充実させるため、幼児育成プログラムや指導者向けの研修等を実施した。 事業内容 幼児教育プログラムの実施 各種研修会等への参加 新任保育士、管理者等セミナー、障がい児保育、給食関連研修への参加など			351
活動指標等（アウトプット）		計画	
幼児教育プログラムの実施		実施	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 04 01 L2 20 新型コロナウイルス感染症対策事業（幼稚園） （繰越明許費） こども未来部こども育成課	1,502 1,502 (前年度) 2,001	国庫支出金 1,500 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2
10 05 01 54 20 生涯学習講演会開催事業補助金 教育委員会事務局生涯学習課	800 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	800

事業内容			決算書 ページ
公立幼稚園において必要な保健衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。 事業内容 対象施設 鹿島幼稚園、大甕幼稚園、高平幼稚園 主な購入品 マスク、手袋、消毒液ほか			351
活動指標等（アウトプット）		計画	
対象施設		3 施設	
地域の中で、人としての優しさや豊かさ、幸せに生きることの大切さを考える機会を提供するため、市民が広く参加できる講演会を開催する実行委員会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市生涯学習講演会実行委員会 補助金額 800 千円 補助率 定額 講演内容 開催日 令和5年2月26日（日） 会 場 鹿島生涯学習センター（さくらホール） 講 師 木原実氏（気象予報士） 演 題 これだけは知っておきたい「まとめて防災」 聴講者 198 人			351
活動指標等（アウトプット）		計画	
補助金交付件数		1 件	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 05 01 F3 20		国庫支出金 0	1,707
報徳精神がいきづくまちづくり事業	3,346	県 支出金 0	
	(前年度)	地 方 債 0	
重点4 一円融合のコミュニティづくり	4,176	そ の 他 1,639	
教育委員会事務局生涯学習課			

事 業 内 容		決算書 ページ
報徳仕法のいきづく本市において、その教えを時代を超えて継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する講演会の開催や学習機会を提供した。		351
事業内容		
1 「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動		
(1) 報徳のまちづくり講演会の開催		
開催日	令和5年2月6日(月)	
会 場	原町生涯学習センター集会室	
内 容	報徳仕法の実践と継承	
講 師	松沢 成文 氏	
参加者	129人	
(2) 映画『二宮金次郎』上映会(2回上映)		
開催日	令和4年9月10日(土)	
会 場	原町生涯学習センター集会室	
対 象	午前の部 石神中学校生徒 201人	
	午後の部 一般市民 128人 合計 329人	
(3) 報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成		
リーフレット	4,000部 副読本概要版 2,000部	
2 第27回全国報徳サミット相馬市大会への参加		
期 日	令和4年11月4日(金)～5日(土)(市民バスツアーは5日のみ)	
会 場	相馬市民会館	
参加者	市長、副市長、教育長、議長、市民23人、市職員3人	
3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進		
副読本「報徳仕法―南相馬市版」を市内小学校新4年生児童及び転入職員に配付		
配布数	480部	
「ふるさと教育」(報徳仕法学習)の実施		
実施校	18校(市内小・中学校全校で副読本を使用し実施)	
児童・生徒数	1,637人 学習時間 404時間	
中学校教材用「報徳仕法」DVD制作及び配付		
4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催		
報徳講座 4センター／鹿島・石神・高平・ひがし 受講者142人		
高齢者・女性学級等 5センター／小高・大甕・原町・ひばり・太田 受講者61人		
計203人		
活動指標等(アウトプット)		
計画		実績
講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施時間		300時間
		404時間

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 05 01 F4 20		国庫支出金 0	195
地域学校協働活動事業	1,439	県 支出金 1,234	
	(前年度)	地 方 債 0	
教育委員会事務局生涯学習課	—	そ の 他 10	

事業内容			決算書 ページ
地域における教育力の低下や家庭の孤立、学校を取り巻く問題の複雑化等の課題を解決するため、地域と学校がパートナーとして「連携・協働」し、地域ぐるみで子どもを育み、地域社会の活性化を図るため、勉強や文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施した。 事業内容 1 南相馬市地域学校協働本部運営委員会（年2回開催） 市全体の事業計画及び目標設定の確認、評価・検証を行った。 2 小高小放課後子ども教室事業 （1）開催時期 5月～2月（全17回） （2）対象 小高小児童（登録児童数37人） （3）内容 放課後子ども教室を開催し、文化・スポーツ等様々な活動を行った。 （4）参加者数 延べ374人 3 鹿島（上真野小）地域学校協働本部事業 （1）開催時期 4月～2月 （2）対象 上真野小全校児童 （3）内容 田んぼで田植えや稲刈り等の体験学習を行った。 （4）参加者数 67人（全校児童） 4 原町東（高平小）地域学校協働本部事業 （1）開催時期 5月～2月 （2）対象 高平小児童 （3）内容 夏休みや冬休み等の時間を利用し、学習支援、体験学習等を行った。 （4）参加者数 延べ241人			351
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①教室・事業等の実施回数 ②協働本部会議等の開催回数		①15回 ②10回	①42回 ②11回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
10 05 01 F7 20 高等学校開放講座事業 教育委員会事務局生涯学習課	343 (前年度) 244	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	343
10 05 01 L1 20 成人式事業 教育委員会事務局生涯学習課	1,674 (前年度) 1,629	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,674

事業内容			決算書 ページ
趣味や知識を深め技術の習得を図るため、市内高等学校の専門的な教育機能を市民に開放し、各種講座を実施した。 事業内容 市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 相馬農業高等学校（参加者４７人） 第１回目 令和４年 ６月２５日（土）（園芸） 参加者 １０人 第２回目 令和４年 ９月２４日（土）（食品加工） 参加者 ２０人 第３回目 令和４年１２月１７日（土）（農業土木） 参加者 １７人 小高産業技術高等学校（参加者１８人）（第２回目・第３回目連続講座） 第１回目 令和４年 ８月 ６日（土）（商業） 参加者 ４人 第２回目 令和４年１１月１９日（土）（工業・機械） 参加者 ４人 第３回目 令和４年１１月２６日（土）（工業・機械） 参加者 ４人 第４回目 令和４年１２月１７日（土）（工業・産業革新） 参加者 ６人 原町高等学校（参加者１９人） 第１回目 令和４年 ９月１７日（土）（美術） 参加者 １０人 第２回目 令和４年１０月 １日（土）（美術） 参加者 ９人			353
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
講座実施回数	７回	９回	
二十歳に達した青年の自覚を促すとともに、祝い励ますために、二十歳を祝う会を開催した。 事業内容 期 日 令和５年１月８日（日） 会 場 南相馬市民文化会館（ゆめはっと） 対象者 ５１８人（平成１４年４月２日～平成１５年４月１日までに生まれた方） 参加者 ３６５人 参加率 ７４．３％			353
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
二十歳を祝う会の開催回数	１回	１回	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 05 01 R2 20 家庭教育支援総合推進事業	196	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 196	0
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局生涯学習課	(前年度) 132		
10 05 01 R3 20 中学生職場体験等支援事業	317	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	317
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局生涯学習課	(前年度) 231		

事業内容			決算書 ページ
子供の基本的な生活習慣や生活能力等を身につける家庭教育について学ぶ機会の提供や地域環境づくりを推進するため、学校・社会・家庭との連携協力を図り、家庭教育に関する学習機会の提供や支援を行った。 事業内容 団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援 7件 子育て学習講座 2件（市内団体）／29人 家庭教育講座 2件（市内幼稚園）／139人 就学児子育て講座 2件（市内小学校）／59人 大学公開講座 1件（市PTA連絡協議会後援）／52人			353
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
子育て・家庭教育講座等実施回数		10回	7回
生徒自らが体験することで働くことの意義や目的を理解し社会人としての自立促進を図るため、市内中学校が授業の一環として実施する職場体験・福祉体験活動等を支援した。 事業内容 中学生職場体験等支援事業担当者説明会の開催 開催日 令和4年5月20日（金） 対象者 市内中学校職場体験・福祉体験担当教諭 職場体験活動実施期間 令和4年9月8日（木）～9月29日（木） 職場体験活動情報誌「体験！Working！」の発行 発行日 令和4年12月15日 発行部数 4,500部 配布先 市内小中学校、受入事業所、公共施設等			353
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
受入可能事業所数		230件	219件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
10 05 02 F1 20 生涯学習講座事業 重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課	3,080 (前年度) 2,386	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	3,080
10 05 02 F5 20 こども探検隊事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局生涯学習課	2,446 (前年度) 999	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 946	1,500

事業内容			決算書 ページ
自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、生涯学習事業及び社会教育事業を推進するとともに、市民ボランティア及び行政職員等による出前講座を実施した。また「いつでも、誰もが、気軽に」生涯学習が実施できるよう、みなみそうまチャンネルやY o u T u b eでの動画配信を行った。 事業内容 1 各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 成人大学（原町）市内共通事業 10回 参加者598人 ほか45事業 246回 参加者2,893人 生涯学習チャンネル動画配信 12回 2 生涯学習まちづくり出前講座の実施 (1) 実施回数 254件 (うち市民ボランティア講師 168件) (2) 受講者 5,128人 (3) 市民ボランティア講師登録者数 69人 (4) メニュー表発行部数 3,000部 (5) 発行時期 令和4年6月			355
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
学級・講座等の実施回数		540回	522回
子どもが社会性や知識を身に付けられるよう、子ども同士が交流する機会を拡大するとともに、自然の大切さや地域の文化芸術を学ぶ機会を提供した。 事業内容 親子自然科学探検事業 【親と子の絆づくり体験事業】 対象 小高小中学校の児童生徒・保護者 ポーセリンアート体験事業 参加人数 26人 パルクール体験事業 参加人数 23人 餅つき体験事業 参加人数 28人 【親子による自然科学体験】 対 象 市内の児童・生徒とその家族 ほたるの観察会 参加人数 33人 野菜収穫体験 参加人数 25人 和菓子作り 参加人数 35人 そば打ち体験 参加人数 31人 遺跡発掘 参加人数 8人 スキー教室 参加人数 36人			355
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
親子自然科学探検事業実施回数		6回	9回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 05 03 23 20 移動図書館管理運営事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局中央図書館	3,981 (前年度) 3,896	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	3,981
10 05 03 F1 20 図書館ブックスタート事業 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局中央図書館	700 (前年度) 787	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 700	0
10 05 03 R2 70 図書整備事業（原町区） 重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局中央図書館	22,260 (前年度) 22,089	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	22,260
10 05 04 51 20 芸術文化協会等事業補助金 重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課	1,700 (前年度) 1,279	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,700

事業内容			決算書 ページ
市民の誰もが身近なところで等しく図書館を利用できるようにするため、移動図書館車を運行した。 事業内容 運行場所 幼稚園・保育園・こども園 16 か所、災害公営住宅 6 か所、集会所や公共施設（生涯学習センターほか 11 か所） 計 33 か所 運行日数 週 4 日 貸出点数 27,494 点			357
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
運行日数		週 4 日	週 4 日
赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心がふれあう時間を持つきっかけをつくるため、10 か月児健診の機会に絵本の配布等を実施した。			357
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
絵本の配布件数		300 件	284 件
市民の多様な資料要求に応えるとともに、学習・文化・教養・調査研究等に寄与するため、図書館資料を整備した。 事業内容 図書館蔵書用図書等購入 購入 CD・DVD マーク作成業務委託			357
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
図書等購入点数		15,000 点	14,417 点
市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化の普及を行う団体に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市芸術文化協会 補助金額 1,700 千円 補助率 定額			357
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		1 件	1 件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 05 04 58 20 地域文化振興助成事業補助金	573 (前年度) 314	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	573
重点 4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課			
10 05 04 61 20 学校等市民文化会館利用支援補助金	1,483 (前年度) 1,597	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,483
重点 1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局生涯学習課			
10 05 04 F3 20 ふるさと民俗芸能伝承事業	48 (前年度) 45	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	48
重点 4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課			

事業内容			決算書 ページ
市民の芸術文化活動の振興及び育成を図るため、成果発表等を行う団体等に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 市内の個人又は団体 補助率 補助対象経費の1／2以内（上限あり） 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等 実績 地区文化祭5件、成果発表5件、大会出場（団体）1件、 大会出場（個人）2件			357
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		30件	13件
学校等の芸術文化及び教育活動の振興を図るため、行事等で市民文化会館を利用する学校等に対し、補助金を交付した。 事業内容 補助対象 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 補助率 対象経費全額又は1／2（回数制限あり） 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び 附属設備利用料金 実績 学校行事2件、部活動6件、園行事2件			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		10件	10件
伝統芸能の保存伝承と後継者育成を図るため、伝承活動を支援した。 事業内容 市内小中学校等におけるふるさと民俗芸能指導に対する支援 実施学校 原町第三小学校、相馬支援学校 延べ参加人数 402人			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
個人・団体講師による講習会		17回	10回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 05 04 F8 20 文化芸術ふれあい事業	1,812	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,812
重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課	(前年度) 1,526		
10 05 04 L3 20 市総合美術展覧会事業	156	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	156
重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局生涯学習課	(前年度) 1,536		
10 05 05 52 20 文化財保存事業補助金	4,063	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	4,063
教育委員会事務局文化財課	(前年度) —		

事業内容			決算書 ページ
市民が芸術文化にふれる機会の充実と芸術文化による新たなまちづくりの契機とするため、本市を活動拠点とする民間団体等や市民アートサポーターと協力しながら創造的な芸術文化活動を実施し、市内の芸術文化の振興を図った。 事業内容 1 「アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま群青小高2022」 内 容 市外アーティストを招へいし、小高区に滞在するなかで、小高をイメージしたアート作品を制作いただき、作品の展示及び制作過程を市のInstagram等で情報発信し一般公開した。 招へいアーティスト 4名 2 オンライントーク「プレイバックAIRみなみそうま群青小高2021」 開催日 令和4年6月26日（日） 場 所 市YouTubeにてライブ配信 内 容 令和3年度に実施した事業について、参加アーティスト4名と市民アートサポーター3名でトークを行い、その様子を市YouTubeでライブ配信した。			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
文化芸術交流事業開催	1回	1回	
美術・芸術への理解と関心を高めるとともに、創作活動を促し、美術・芸術の振興と情操の育成を図るため、小学生から大人までの作品を集め、展覧会を開催する予定としていたが、急遽、会場である小川町体育館が新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として使用することとなり、他に開催できる会場がないため中止とした。			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
市総合美術展覧会の開催回数	1回	0回	
指定文化財の適切な保存を図るため、指定文化財の所有者等に対し、補助金を交付した。 事業内容 令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により、損壊した県・市指定文化財の修復補助 相馬家墓地石造物修復工事に対する補助 実施主体 同慶寺（小高区） 補助率 9／10以内 補助金額 3,271千円 「旧修験日光院所蔵修験資料」修復に対する補助 実施主体 日光寺（鹿島区） 補助率 9／10以内 補助金額 792千円			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助金交付件数	2件	2件	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
10 05 05 53 20 民俗芸能保存伝承事業補助金 重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局文化財課	484 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	484
10 05 05 F4 20 文化財利活用推進事業 教育委員会事務局文化財課	1,088 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,088
10 05 05 F5 20 市内遺跡発掘調査事業 教育委員会事務局文化財課	33,678 (前年度) 48,106	国庫支出金 15,628 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	18,050

事業内容			決算書 ページ
伝統芸能活動の伝承のため、相馬流れ山踊り伝承事業に対し、補助金を交付した。 事業内容 鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加人数 51人 成果発表 相馬野馬追開催時 補助率 定額 補助金額 324千円 小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加人数 22人 成果発表 野馬懸開催時 補助率 定額 補助金額 160千円			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助金交付件数	2件	2件	
「南相馬市歴史文化基本構想」に基づき文化遺産を適切に保存活用するため、案内看板の設置や史跡等パンフレット作成等を行った。 事業内容 案内看板の設置（原町区泉官衙遺跡等） 3か所 PR用冊子「南相馬の文化遺産」作成（再版）1,000部 史跡等パンフレット作成 5,000部			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①案内看板の設置（泉官衙遺跡等） ②「南相馬の文化遺産」増刷 ③史跡等パンフレット作成	①完了 ②1000部 ③5000部	①完了 ②1000部 ③5000部	
埋蔵文化財の適切な保護を図るため、市内各種開発に係る発掘調査、保存活用方針を定めるための調査を実施した。 また、調査成果をまとめた調査報告書を刊行した。 事業内容 保存目的（1遺跡） 真野古墳群地区 出土遺物再整理調査 緊急開発目的 御所内遺跡ほか12遺跡 調査面積1,325㎡ 梨木下西館跡（5次） 出土遺物整理調査			359
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
調査報告書刊行	300部	300部	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 05 05 G4 25 浦尻貝塚史跡公園整備事業 (繰越明許費)	166,924 78,601 (前年度) 59,044	国庫支出金 68,360 県 支出金 0 地 方 債 89,000 そ の 他 0	9,564
復興1 旧避難指示区域の再生 教育委員会事務局文化財課			
10 05 05 G8 25 泉官衙遺跡史跡公園整備事業	61,064 (前年度) 21,272	国庫支出金 8,695 県 支出金 0 地 方 債 42,900 そ の 他 0	9,469
教育委員会事務局文化財課			
10 05 05 H3 20 大悲山石仏保存修理事業	21,137 (前年度) 858	国庫支出金 8,314 県 支出金 0 地 方 債 5,500 そ の 他 0	7,323
復興1 旧避難指示区域の再生 教育委員会事務局文化財課			

事業内容			決算書 ページ
国指定史跡である浦尻貝塚の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施した。 事業内容 浦尻貝塚整備検討委員会の開催（委員４人、年２回） 浦尻貝塚史跡公園づくり市民検討会の開催（会員４７人、年４回） 駐車場等造成 施工面積 7,349㎡（令和５年度へ繰越） 貝層展示施設等展示工事 対象床面積 32㎡ ガイダンス施設建設実施設計 延床面積 180㎡ 地形測量業務 測量面積 19,000㎡ 支障木伐採 対象面積 28,240㎡ 史跡公園実施設計 園路設計 0.20kmほか			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①市民検討会の開催回数 ②駐車場等造成工事		①３回 ②完了	①４回 ②令和５年度へ繰越
国指定史跡である泉官衙遺跡の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施した。 事業内容 泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催（委員１０人、年１回） 泉官衙遺跡を楽しむ会（市民検討会）の開催（会員４７人、年１回） 発掘調査 135㎡ 整備基本追加設計 市道付替工事 L＝372m			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①指導委員会の開催回数 ②市道付替え工事		①１回 ②完了	①１回 ②完了
国史跡薬師堂石仏附阿弥陀堂石仏・観音堂石仏の保存と活用を図るため、保存環境の改善を行った。 事業内容 大悲山石仏保存整備指導委員会の開催（委員９人、年２回） 観音堂石仏崖対策工事（ワイヤーネット敷設 A＝117㎡） 薬師堂石仏環境測定調査（温湿度、モニタリング調査） 薬師堂石仏、阿弥陀堂石仏参道手すり等修繕 薬師堂石仏地震被害修繕 薬師堂石仏覆屋建物修繕基礎調査			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
指導委員会の開催回数		１回	２回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 05 05 L1 20 民俗芸能等保存伝承事業	1,611	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,611
重点4 一円融合のコミュニティづくり 教育委員会事務局文化財課	(前年度) 1,133		
10 05 06 R2 20 博物館企画展示事業	1,815	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,815
教育委員会事務局文化財課	(前年度) 1,016		
10 05 06 R3 20 博物館学芸調査事業	2,229	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,229
教育委員会事務局文化財課	(前年度) 1,561		

事業内容			決算書 ページ
民俗芸能等の伝統行事を保存伝承するため、相馬野馬追にかかわる相馬流山踊等の支援を行った。 また、郷土愛の醸成を図るため、民俗芸能発表会を開催した。 事業内容 第16回南相馬市民俗芸能発表会の開催（出演3団体、映像での上映3団体） 相馬野馬追保存会負担金 907千円 「浜通りのお浜下り」調査・記録作成事業負担金 90千円			359
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
発表会開催回数		1回	1回
自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究の成果を公開展示するため、企画展及び展示資料の理解を深める講座・解説会等を開催した。 事業内容 企画展開催 4回 「震災復興と発掘調査」展 令和4年4月29日～6月12日 観覧者数888人 「相馬野馬追収蔵資料」展 令和4年7月9日～9月25日 観覧者数1,890人 「相双地方の被爆体験を伝え継ぐ」展 令和4年10月22日～12月11日 観覧者数737人 「倉科光子植物画 ～ツナミプランツ～」展 令和5年1月21日～3月12日 観覧者数1,892人			363
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
企画展の開催回数		3回	4回
企画展や講座・体験学習を開催するため、自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究及び資料整理等を実施した。 事業内容 1 希少生物の生息地調査 2 小高の自然調査 3 野生動物の生態調査及び剥製製作 4 民俗資料の整理及び調査 5 郷土料理の調査 6 歴史資料の整理及び調査 7 焼き物の調査			363
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
調査テーマの件数		7件	7件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 05 06 R4 20 博物館体験学習・講座開催事業	609	国庫支出金 0	609
	(前年度)	県 支出金 0	
		地 方 債 0	
	491	そ の 他 0	
教育委員会事務局文化財課			
10 06 01 50 20 県縦断駅伝競走大会補助金	1,200	国庫支出金 0	1,200
	(前年度)	県 支出金 0	
		地 方 債 0	
	1,200	そ の 他 0	
市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
市民へ多様な学習機会の場を提供するため、自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する体験学習、講座、出前講座等を開催した。 事業内容 1 体験学習の開催 16回 参加者数 329人 春の植物観察会、香りのせっけんを作ろう、化石を楽しもう（2回）、昆虫観察会、勾玉を作ろう（2回）、化石のレプリカを作ろう、キノコ観察会、郷土料理ベンケイを知ろう、化石をさがそう、野鳥観察会、方言であそぼう、方言かるたを作ろう、正月飾り作り、キッズミュージアム 2 講座の開催 16回 参加者数 440人 蓄音機コンサート（3回）、講演会「作曲家・佐々木俊一」、震災復興と発掘調査、史料を読む（6回）、野馬追、講談、バスツアー、平和学習講座、植物画展ギャラリートーク 3 出前講座 48回 参加者数 1,398人 幼稚園・こども園等（10回）、学校（10回）、一般（28回）			363
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①体験学習の開催回数	①15回	①16回	
②講座の開催回数	②14回	②16回	
③出前講座の開催回数	③36回	③48回	
長距離選手の強化育成を図るため、第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の参加に必要な経費に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市陸上競技協会 補助率 定額 補助金額 1,200千円 開催日 令和4年11月20日（日） 大会結果 総合順位 14位 市の部9位			365
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助金交付件数	1件	1件	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 06 01 51 20 スポーツ少年団活性化補助金	594 (前年度) 408	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	594
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 52 20 体育協会事業補助金	3,265 (前年度) 2,437	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	3,265
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 54 20 健康マラソン大会補助金	5,236 (前年度) 5,136	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	5,236
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
スポーツ少年団の団員及び指導者の育成と活性化を図るため、スポーツ少年団本部の事業に係る経費に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市スポーツ少年団本部 補助率 定額 実施事業 ①スタートコーチ養成講習会受講料助成 (資格取得を目指すスポーツ少年団の指導者へ交付) 交付金額 60千円 12人取得 ②スポーツ少年団交流活性化事業(交流試合や講習会を行う団体へ交付) 交付金額 263千円 3団体			365
活動指標等(アウトプット)		計画	実績
市スポーツ少年団加盟単位団数		50団以上	54団
競技スポーツの育成と活性化を図るため、スポーツ協会が実施する事業に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市スポーツ協会(旧体育協会) 開催事業 ①市総合スポーツ大会:各開催団体へ40千円の助成金交付 交付金額840千円 21大会 1,838人参加 ②スポーツ振興助成事業:大会や講習会を開催する団体へ助成金交付 交付金額179千円 6事業 延べ408人参加 ③競技力向上対策助成事業:上位選手育成のための事業を行う団体へ助成金交付 交付金額739千円 9事業 延べ1,396人参加			365
活動指標等(アウトプット)		計画	実績
スポーツ協会加入者数		2,749人	2,711人
市民の健康増進を図るため、第35回健康マラソン大会を実施する実行委員会に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 野馬追の里健康マラソン大会実行委員会 大会名 第35回野馬追の里健康マラソン大会・第17回ウォーキング大会 補助率 定額 補助金額 5,236千円 開催日 令和4年12月4日(日) 部門 1.5km、2km、3km、5km、10km、ハーフ 親子ペア、ウォーキングの計38部門 参加者数 2,817人			365
活動指標等(アウトプット)		計画	実績
補助金交付件数		1件	1件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 06 01 57 20 レクリエーション協会事業補助金	1,028 (前年度) 673	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,028
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 59 20 スポーツ少年団選手派遣事業補助金	588 (前年度) 309	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	588
市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 60 20 坂東市将門ハーフマラソン大会参加事業補助金	1,061 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,061
市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
加盟団体会員や参加市民の育成と活性化を図るため、レクリエーション協会が実施する事業に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 南相馬市レクリエーション協会 開催事業 ①スポーツレクリエーション祭：各開催団体へ20千円の助成金交付 交付金額200千円 10大会 537人参加 ②生涯スポーツ教室事業：初心者向けのスポーツ教室を開催 事業費548千円 11事業 383人参加			365
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
市レクリエーション協会加入者数		1,731人	1,189人
スポーツ少年団活動を通じた少年少女の健全育成と競技力向上に資するため、県大会以上の大会に参加するスポーツ少年団に対し、補助金を交付した。 事業内容 補助率 8/10 種目 軟式野球（2件）、サッカー（3件）、バスケットボール（3件）、 空手（1件） 合計9件 派遣人数 127人			365
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		19件	9件
歴史的に縁のある茨城県坂東市とマラソンを通じて交流を図るため、大会参加に必要な経費に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 野馬追の里健康マラソン大会実行委員会 補助率 定額 補助金額 1,061千円 大会名 第32回坂東市将門ハーフマラソン大会 開催日 令和4年11月13日（日） 参加者 選手24人、スタッフ9人参加			365
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		1件	1件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 06 01 61 20 地域スポーツ振興助成事業補助金	280 (前年度) 335	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	280
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 65 20 交流・滞在型スポーツ事業補助金	1,000 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	1,000
市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 01 F1 20 交流・滞在型スポーツ支援事業	700 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	700
市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
市民のスポーツ活動事業の振興育成を図るため、市内の各地域で開催されるスポーツ大会に対し、補助金を交付した。 事業内容 補助対象事業 地域スポーツ大会 補助率 定額 補助金額 280千円 対象事業 鹿島区：グラウンドゴルフ大会（参加者：104人） パークゴルフ大会（参加者：131人）			367
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		6件	2件
本市で開催される滞在型スポーツ大会において、子どもたちの競技力向上や指導者の指導力向上、スポーツ交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るために開催される事業に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 野馬追の里浮舟杯卓球大会実行委員会 事業名 野馬追の里第47回浮舟杯卓球大会第8回トップアスリート教室 補助率 定額 補助金額 1,000千円 開催日 令和5年2月10日（金） 参加者 89人			367
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助金交付件数		1件	1件
スポーツ交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、滞在型スポーツ大会等を誘致した。 事業内容 滞在型スポーツ大会負担金 2022年度日本卓球リーグ選手権・ビッグトーナメント福島大会 開催日 令和4年4月20日～24日 参加者 300人 令和4年度東北学生卓球選手権大会 開催日 令和4年6月11日～12日 参加者 224人 第58回北日本学生馬術大会 開催日 令和4年8月24日～28日 参加者 130人			367
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
負担金交付件数		3件	3件

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 06 01 F2 20 スポーツ大会等出場激励金 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】	2,529 (前年度) 1,943	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,529
10 06 01 F3 20 スポーツ交流事業 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】	225 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	225
10 06 01 F4 20 復興「ありがとう」ホストタウン推進事業 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】	393 (前年度) 1,087	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	393

事業内容			決算書 ページ
スポーツの普及・振興と技術の向上を図るため、東北大会以上の上位大会に参加出場する選手に対し、激励金を交付した。			367
事業内容			
国際大会	30千円	1件（1人）	
全国大会（高校総体・高校選抜大会）	240千円	7件（8人）	
全国大会（高校生以下が参加するもの）	1,380千円	18件（69人）	
全国大会（大学生以上が参加するもの）	320千円	22件（32人）	
東日本大会（東日本20都道府県以上）	189千円	2件（27人）	
東北大会（東北6県以上）	370千円	19件（74人）	
交付額合計	2,529千円		
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
激励金交付人数	190人	211人	
市民のスポーツに親しむ機会を拡充するとともにスポーツ団体等の活性化や震災後のスポーツ活動の復興に繋げるため、交流自治体とのスポーツ交流事業を実施した。			367
事業内容			
①杉並区中学校対抗駅伝大会（開催日：12月10日 5人参加）			
②交流自治体中学生親善野球大会（開催日：10月9～10日 14人参加）			
新型コロナの影響による事業の中止により、交流実施回数が減少した。			
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
交流事業実施回数	6回	2回	
2020東京オリンピック・パラリンピック大会までの復興ありがとうホストタウン交流を基に、震災時に支援いただいたジブチ共和国と末永く相互連帯を深める交流を推進した。			367
事業内容			
交流相手国：ジブチ共和国			
交流内容：駐日ジブチ共和国大使による市長表敬訪問			
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
交流実施回数	1回	1回	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 06 01 F5 20 健康スポーツ推進事業	1,434 (前年度) 546	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 1,434	0
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 03 R3 20 体育施設整備事業	27,972 (前年度) 5,565	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	27,972
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 06 05 50 20 学校給食費無償化事業補助金	177,677 (前年度) —	国庫支出金 163,671 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 14,006	0
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			

事業内容			決算書 ページ
市民のスポーツ人口の拡充や健康増進を図るため、市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室を開催した。 事業内容 高齢者や障がい者を含め市民の誰もが気軽に参加できるスポーツ教室 実施種目及び参加人数 スカットボール・カーリンコン（２３人）、輪投げ（３９人） ラダーゲッター（３７人）、ラージボール大会（３８人） 室内ペタンク（２４人）、市民体力測定会（５６人） 木球（２４人）、スカットボール・カーリンコン（２５人） 屋内ディスクゴルフ（２７人）、ボッチャ大会（２８人） ラージボール大会（２３人）、ノルディックウォーキング（２４人） 参加人数合計 ３６８人			367
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
負担金交付件数		１件	１件
市民の健康増進・競技力向上並びに利用者の利便性の向上を図るため、体育施設の整備等を実施した。 事業内容 前川原体育館照明ＬＥＤ化工事 小高体育センター照明ＬＥＤ化工事 南相馬市弓道場木塀及びネットフェンス改修工事 夜の森テニスコートトイレ改修工事			369
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
施設整備件数		８件	４件
子育て世代の経済的負担を軽減し、児童生徒の心身の健やかな成長を推進するとともに、教育環境の充実に資するため、市立小中学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、学校給食費相当額の補助金を交付した。 事業内容 事業対象 小中学校児童生徒の保護者（各小中学校に申請・受領の手続きを委任） 事業費 １７７，６７７千円 補助率 １０／１０			371
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
補助対象者数（延べ）		２，９８２人	２，８２４人

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中事業名称	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
所属			
10 07 01 F7 20 スクールカウンセラー等派遣事業	16,895 (前年度) 16,820	国庫支出金 0 県 支出金 16,895 地 方 債 0 そ の 他 0	0
重点1 子育て世代に選ばれるまち 教育委員会事務局学校教育課			
10 07 02 F1 20 市民プール更新事業	598,368 (前年度) 88,158	国庫支出金 104,662 県 支出金 0 地 方 債 443,600 そ の 他 50,106	0
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 07 02 F2 20 みらい元気挑戦 スポーツ招致事業	635 (前年度) —	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 635	0
重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
子どもたちが健やかに成長できるよう、専門的な支援や対応ができる教育相談体制を整備するため、スクールカウンセラー等を定期的に小中学校へ派遣し、カウンセリングを通して児童生徒の心のケアを行った。 また、教職員や保護者に対し、指導助言等のメンタルケアを行った。 事業内容 カウンセラー等の派遣（小学校2校、中学校6校） 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会（特別支援教育研修、生徒指導研修、養護教諭研修）			373
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
①カウンセラー等の派遣 ②専門研修会（特別支援教育研修、生徒指導研修、養護教諭研修）		①219回 ②3回	①219回 ②3回
市民の健康増進と利用者の利便性の向上を図るため、屋内温水プールを整備している。 事業内容 老朽化の進む「南相馬市民プール」及び「南相馬屋内市民プール」の2施設を集約し、屋内温水プールとして整備する。 南相馬市民プール建築主体工事 ほか 施工期間 令和4年度～令和5年度（継続費設定） 構 造 鉄骨造 平屋建て 延床面積 1,685.47㎡ 施 設 屋内温水プール 設 備 プール（25メートル×8レーン）、男女更衣室 ほか			373
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
屋内温水プール更新工事		更新工事中	更新工事中
スポーツの重要性について意識高揚を図るとともに、市民一人ひとりの活力を取り戻すため、市内スポーツ施設にスポーツイベントを招致するなど、プロスポーツ選手等のプレイを身近に観戦できる機会を提供した。 事業内容 BCL公式戦「福島レッドホープス」vs「群馬ダイヤモンドペガサス」 開 催 日 令和4年6月11日（土） 場 所 みちのく鹿島球場 参加人数 約100人			373
活動指標等（アウトプット）		計画	実績
プロスポーツ等試合観戦回数		1回	1回

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 08 02 F8 20 臨時スクールバス等運行事業	67,401	国庫支出金 67,401	0
	(前年度)	県 支出金 0	
	85,504	地 方 債 0	
復興1 旧避難指示区域の再生		そ の 他 0	
教育委員会事務局学校教育課			
10 08 03 50 20 南相馬市・杉並区スポーツ交流事業補助金	1,290	国庫支出金 0	0
	(前年度)	県 支出金 0	
	—	地 方 債 0	
市民生活部スポーツ推進課		そ の 他 1,290	
【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			
10 08 03 51 20 みらい夢子ども交流事業補助金	2,931	国庫支出金 0	0
	(前年度)	県 支出金 0	
	—	地 方 債 0	
市民生活部スポーツ推進課		そ の 他 2,931	
【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】			

事業内容			決算書 ページ
東日本大震災及び原子力災害により避難を余儀なくされた児童生徒の通学手段確保のため、送迎用バス等を借り上げた。 事業内容 スクールバス等運行業務委託			373
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
スクールバス等の運行	バス 1ルート タクシー 3ルート	バス 1ルート タクシー 3ルート	
市民がスポーツに親しむ機会を拡充するとともに、スポーツ団体等を活性化させることで、震災後のスポーツ活動の復興に繋げるため、杉並区とのスポーツ交流事業を実施する団体に対し、補助金を交付した。 事業内容 ①杉並区中学校対抗駅伝大会（開催日：12月10日 5人参加） ②交流自治体中学生親善野球大会（開催日：10月9～10日 14人参加） 新型コロナの影響による事業の中止により、交流実施回数が減少した。			373
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
交流事業実施回数	6回	2回	
第35回野馬追の里健康マラソン大会にスポーツ交流・復興支援自治体の子どもたちを招待する団体に対し、補助金を交付した。 事業内容 事業主体 野馬追の里健康マラソン大会実行委員会 事業名 第10回みらい夢こども交流事業 補助率 定額 補助金額 2,931千円 開催日 令和4年12月4日（日） 参加者 8自治体（99人）			373
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
補助金交付件数	1件	1件	

令和4年度

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款 項 目 大 事 業 中 事 業 中 事 業 名 称	決 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
所 属			
10 08 03 F3 20 学校給食検査体制整備事業 教育委員会事務局学校教育課	15,180 (前年度) 16,183	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 374	14,806
10 08 03 F5 20 子どもスポーツ活動促進事業 重点3 健康づくりが盛んなまち 市民生活部スポーツ推進課 【新所管課：健康福祉部スポーツ推進課】	2,109 (前年度) 1,564	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 0	2,109

事業内容			決算書 ページ
学校給食のより一層の安全安心を確保するため、使用する給食食材を対象に事前検査及び提供した給食の事後検査（丸ごと検査）を実施した。 事業内容 給食食材検査員（事前検査）の雇用 学校給食用食材の試料代 放射能検査機器点検校正 10台 事後検査（丸ごと検査）の実施			373
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
①給食食材検査員（事前検査）の雇用 ②事後検査（丸ごと検査）回数	①6人 ②192回	①6人 ②205回	
子どもたちのスポーツ意欲の増進を図るとともに、利用しやすい環境を確保するため、スポーツ施設利用料等の免除を行った指定管理者に対し、免除相当額を交付した。 事業内容 ①免除対象施設：小川町体育館 他16施設 ②免除者数：延べ20,382人 ③対象指定管理者：太田大甕スポーツクラブ 他4団体			373
活動指標等（アウトプット）	計画	実績	
対象指定管理者団体数	5団体	5団体	

令和4年度

会計 05 育英資金貸付特別会計

(単位：千円)

款 項 目 大事業 中事業 中事業名称 所属	決算額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
02 01 01 35 10 育英資金貸付金 教育委員会事務局教育総務課	21,908 (前年度) 23,868	国庫支出金 0 県 支出金 0 地 方 債 0 そ の 他 21,908	0

事業内容			決算書 ページ																								
教育の機会均等を図るため、経済的理由により修学困難と認められる学生・生徒に対し、無利子で育英資金の貸付を行った。 事業内容 育英資金の貸付 貸付実績 <table> <tr> <th>学校種別</th><th>継続</th><th>新規</th><th>計</th></tr> <tr> <td>大学（医師・獣医師）</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr> <td>大学・短大</td><td>24人</td><td>8人</td><td>32人</td></tr> <tr> <td>高専・専修</td><td>3人</td><td>0人</td><td>3人</td></tr> <tr> <td>高校</td><td>1人</td><td>0人</td><td>1人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>28人</td><td>8人</td><td>36人</td></tr> </table>			学校種別	継続	新規	計	大学（医師・獣医師）	0人	0人	0人	大学・短大	24人	8人	32人	高専・専修	3人	0人	3人	高校	1人	0人	1人	計	28人	8人	36人	461
学校種別	継続	新規	計																								
大学（医師・獣医師）	0人	0人	0人																								
大学・短大	24人	8人	32人																								
高専・専修	3人	0人	3人																								
高校	1人	0人	1人																								
計	28人	8人	36人																								
活動指標等（アウトプット）		計画	実績																								
①大学（医師・獣医師）		① 2人	① 0人																								
②大学・短大		② 40人	② 32人																								
③高専・専修		③ 7人	③ 3人																								
④高校		④ 4人	④ 1人																								